

## 販売革新部門

静岡県牧之原市 カネ十農園株式会社

(代表取締役：わたなべ 渡辺 ともやす 知泰 氏)



- 経営規模：19.3ha（茶 19.0ha、だいこん 0.3ha）

(注) 数字は令和3年当時のもの

## 経営展開のポイント

- ・ 平成22年に、茶葉の原料供給のみの流通体制の改善と経営体の効率運営を目的として、現代表が経営を継承し法人化した。相場に左右されない経営体を目指して、多様な商品展開を図り、幅広い販路を開拓した。
- ・ 従来の煎茶だけではなく、発酵茶、低カフェイン茶、牧之原産ベルガモット、ジャスミンを使用したフレーバーティーなど、多様な商品展開を図り、百貨店等での常設販売のほか、若い世代にお茶の良さを伝えるため東京表参道に直売所兼カフェを出店するとともに、ECサイトによる通販の強化や海外展示会への積極的な参加、輸出にも取り組むなど、小売販売を強化してきた。
- ・ 荒茶販売では、令和3年より大手飲料メーカーとの契約栽培を開始し、市場動向に左右されない安定した収益確保に努めている。
- ・ 新商品の企画・開発においては、贈答品としての利用や海外販売も念頭に、わかりやすく、デザイン性も重視したパッケージの採用など、戦略に基づいたブランディングを行ってきた。
- ・ 地域の担い手が高齢化する中、地域産地の受け皿として機能しており、法人管理の茶園の規模は10年間で約4倍にまで拡大し、産地維持に貢献している。また、地域の若手茶業者で構成される研究会の一員として、茶業の課題（茶園基盤整備、集積、栽培技術）の解決にも積極的に取り組んでいる。